

童謡誕生100年記念プロジェクト 幼き歌声 童謡をめぐる

第3回

スペシャルセミナー

童謡歌手と児童合唱団

童謡はどのように歌われてきたか?

なるほど そうだったんだ!!
眼からウロコがぼろぼろ落ちる 楽しいセミナー!!



周東美材 (しゅうとう・よしき)

1980年群馬県桐生市生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、東京大学大学院学際情報学府修了、博士(社会情報学)。日本学術振興会特別研究員 PD(東京藝術大学)、東京大学大学院情報学環特任助教を経て日本体育大学体育学部准教授。『童謡の近代——メディアの変容と子ども文化』(単著 2015年、岩波書店刊)にて第46回日本童謡賞・特別賞および第40回日本児童文学学会奨励賞を、また『カワイイ文化とテクノロジーの隠れた関係』(共著 2016年、東京電機大学出版局)にて日本感性工学会出版賞を受賞した。

今となっては聞くこともなくなった子どもたちの、あの「黄色い」歌声——。1920年代から60年代の音楽文化は、子どもの歌声で溢れていた。この歌声の主は、童謡歌手や児童合唱団だった。彼らは、児童芸術の担い手として育成されながら、レコードやテレビCMなどメディア産業の寵児ともなっていた。童謡歌手のなかには、その独自の声とキャラクターによって、現代のアイドルさながらの活動をする子どももいた。馴染み深くて気付かなかったあの歌声も、よく考えてみれば日本の歴史を刻み込んでいる。今回のレクチャー・コンサートでは、もともとは朗読される詩として誕生した童謡がいかにして、独自の声の文化を作り上げていったのかを振り返る。(周東美材)

とき

2017年 5月20日 [土]
午後2時 (午後1時30分開場)

ところ

学び舎 遊人  

東京都千代田区西神田 2-4-1 (財) 東方学会新館 2F

35人限定 入場料: 1,500円

スペースの関係で本企画は予約制とさせていただきます。
ご予約なき場合は入場をお断り申し上げますので、
あらかじめご了承くださいませ。

- ◆ レクチャー: 周東美材 (日本体育大学体育学部准教授)
- ◆ ゲスト: 西山琴恵 (歌手) / 長谷川英佐子 (ピアノ)

◎ 進行 坂元勇仁 (ユージンプランニング番頭)



西山琴恵

■ 主催: ユージンプランニング、「幼き歌声」制作委員会
■ 後援: 一般社団法人 日本童謡協会 東書 WEB ショップ音楽専門館

◎ 予約・お問い合わせ: ユージンプランニング (平日 10時~17時)

Tel 03-3239-1906 Fax 03-3239-1907
E-mail: manabiya@yujinplanning.com



* メールでご予約の際はお手数ですが、イベント名と人数をご明記下さい。

